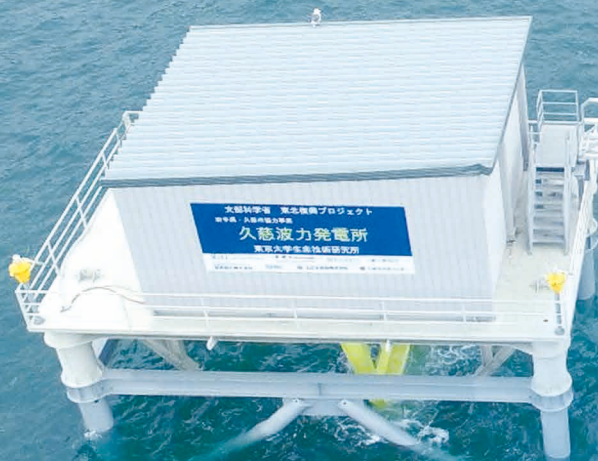
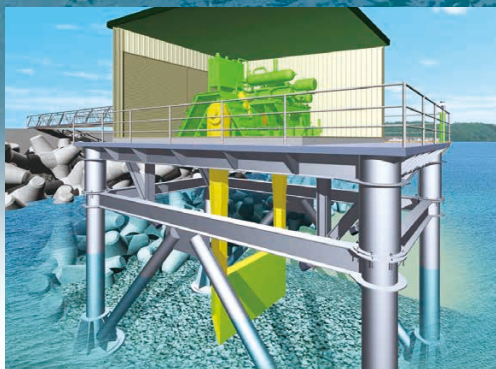


自然の恵みを、
残さずエネルギーに



岩手県久慈市・久慈波力発電所
(写真提供: 東京大学生産技術研究所)



建屋の中に発電機が設置され、下には波受け板がぶらさがり、海からの波と、防波堤から戻る波をうけて振り子状に前後に動く。波受け板のエネルギーは油圧エネルギーに変換され(緑色の装置)、最終的に発電機により電力に変換される(定格出力43kW)。一般家庭の約10軒分に相当する。



沖縄県久米島町・風力発電所

例えば、波力発電システム

岩手県 久慈港に設置された、日本初^{※1}の「波力発電所」。
今まで未利用であった波の力の実用化を目指しました。

東京大学生産技術研究所と協力企業によるこのプロジェクトに、
当社の発電機とパワーコンディショナ盤が搭載されています。

東洋電機製造は、長年培った永久磁石型同期発電機や系統連系のノウハウを用いて^{※2}、
波力発電をはじめ、小水力、風力、潮流といった自然エネルギーに貢献しています。

※1 日本初の系統連系(自家発電システムを電力会社の電力網に接続)した波力発電所。

※2 出力10～750kWの幅広いラインナップ。特に出力10～200kWの豊富な連系実績。



山梨県都留市・家中川小水力発電所